

個別施設計画

策定年月 | H30.1

施設名	県庁分庁舎		所在地	岡山市中区古京町一丁目282-1		
敷地面積	3,290.83 m ²		棟数	2 棟 (計画記載対象 2 棟)		
延床面積	5,867.61 m ²			※対象は200m ² 以上の建物(車庫、倉庫等は500m ² 以上) ※公舎・寮は全て対象		
設置目的	岡山県の住民の福祉の増進を図ることを基本として、地域における行政を自主的かつ総合的に実施するため。					
【想定される自然災害】						
予想震度 6弱 津波 0 m 浸水 0 m						
建築規制	市街化区域 近隣商業地域 建坪率80% 容積率200% 後楽園背景保全地区(高さ20m) 自動車駐車場附置義務条例適用地区 自転車駐車場附置義務条例適用区域					
エネルギー使用量 (2016年度)	電気	ガス	水道	燃料 ()		
	276,114 kWh	0 m ³	1,521 m ³	0 ℓ		
管理上の 特記事項	敷地内未利用地 なし 敷地内貸付地 なし 区分所有の状況:725.79m ² (岡山県企業局)					

1 施設内建物の概況

名 称	分庁舎	会議棟
築年(西暦)	1989 年	1989 年
構 造	鉄骨鉄筋コンクリート造 地下1階地上6階	鉄筋コンクリート造 3 階
建築面積	1,928.28 m ²	147.01 m ²
延床面積	5,619.04 m ²	248.57 m ²
主要な用途 (室名等)	事務室	会議室
主要な設備 (屋外を含む)	電力設備(受変電設備) 電力設備(非常用発電設備) 消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 消火設備(屋内消火栓設備) 昇降機	消防設備(自動火災報知設備) 消火設備(屋内消火栓)
利用状況	中	中
耐震性 ※1	有	有
躯体(コンクリート)の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	—
	中性化 ※3	—
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適
	地盤沈下 ※5	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値≥0.6(震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm2未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

2. 対応方針

(1) 施設全体の方針

本庁舎だけでは執務室及び共用会議室の面積が十分確保できないことから、分庁舎に引き続き一部の執務室及び共用会議室を配置する必要がある。また、企業局が区分所有権を持っていること、自治研修所の機能を有していることから、分庁舎は引き続き使用することとする。

(2) 建物ごとの方針(建築性能、利用状況)

区分	対応方針
分庁舎	予防保全を図る。
会議棟	予防保全を図る。

3. 施設全体のスケジュール

(概要)

予防保全を図る。

(単位:億円)

区分	対応方針	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
分庁舎	予防保全	予防保全を図る。									
会議棟	予防保全	予防保全を図る。									

4. 概算費用

予防保全に係る小修繕のみ